

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



ニュース

2016年6月14日
NO. 52

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室

TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX. 676-5068

6月議会に提案された議案の一部

●市役所本館耐震化の工事について

庁舎の耐震化工事の予算が計上、今後の予定は、今年7月～来年7月で耐震改修実施設計、来年8月～2019年12月で耐震改修工事を行う。

●家族葬式場の設置、使用料について

今年10月から葬祭センター2階に定員25名の式場を設置する。式場使用料10万円、葬儀使用料6万8000円、合計16万8000円。

●自転車損害賠償保険（人身事故）の義務化

大阪府は今年3月に人身事故に対する自転車保険の加入を「義務」とする条例改正を行った。これを受け、高槻市としても今年7月から人身事故に対して「義務」とする改正を行う。（罰則なし）

●民生委員の定数を8人増員

民生委員1人当たりの受け持ち世帯数が前回の一斉改選時平均では317人でしたが、現在は322人まで増えていきます。状況の変化に対応するため定数を533人から541人に増員する。

今年度の所属委員会が決まりました

- 常任委員会 福祉企業委員会副委員長
- 特別委員会 新名神・交通体系等対策特別委員
- 社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会委員

高槻市川添の「子ども食堂」を

見学しました(6月9日)

川添2丁目「子ども食堂」を実施していると聞き、見学させていただきました。取り組んでおられる川添シヨツピングセンター1Fにある韓国風海苔巻き「のりまきのすけ」さんは「本当に救いたい子ほど食堂に来なくなる」ため、単に貧困対策とするのではなく、気軽に立ち寄れる「居場所」としての役割を重視されてきました。その中で少しでも助かる子どもがいるとお話されました。

月1回、定員20名、実施場所は川添夢ホール(川添2-3-19)で300円払えば晩ご飯が食べられます。チラシを地域にまいたり、市内の物産展で協力を求めるなど、今では地域の皆さんがボランティアに来てくれ、食材の援助などの輪がひろがっているのと。食事中、友達や地

「子どもの居場所」を広げたい 市の施策として検討を

親の働き方もさまざまになっており、1日3食の食事がとれない、1人で食事をしている子どもがいることから、全国でも「子ども食堂」が実施されています。運営母体はNPO法人や社会福祉法人、社会福祉協議会などさまざまな人とみんなまで食べて楽しくおいしいアットホームな雰囲気を感じました。店主のお話では「今度いつするの？」と店に顔を出して楽しみにしている子どももいて、「この子達を大事にしたい。もっと、地域で子ども食堂が広がって欲しい」と語っておられました。



この日の「子ども食堂」の晩ご飯

まざまです。堺市では市の事業として今年度から試行的に3箇所を実施し、来年度から本格実施されます。高槻市でも子ども食堂を実施できるよう、検討する必要があります。

市営バス敬老バス制度のアンケートで効果が検証されました

昨年実施されたアンケート調査の速報値結果が、今年3月に出されました。5月にはクロス集計し、詳しく分析され、敬老バスが利用されることによってどんな効果があるのか、結果が発表されました。

外出の増加は週1.3日あり、歩行数は1日で869歩増えています。

また、環境への効果は年間806トンの二酸化炭素を減らしています。高槻市の1人当たりの排出量が4・85トンで、約166人分の排出量になります。また、杉の木1本が吸収する二酸化炭素は14キログラムなので、杉の木57、571本分になります。

健康面や経済的にも、環境面でも敬老バスの効果が実証されました。



市バス高齢者無料乗車証制度アンケート結果より

●経済効果

経済効果については、「直接効果」「第一次間接波及効果」「第二次間接波及効果」とそれらを合計した「総合効果」がある。

今回の経済効果の算出にあたっては、「直接効果」、すなわち、新たに発生した消費によって、その需要増加分について試算したものである。

したがって、無料乗車証を利用することにより、外出機会が発生し、消費需要が増加するという直接効果として算出する。

無料乗車証を利用することによる経済効果(直接効果) = 32億円/年

悪質商法にご注意を

シロアリ駆除のための無料点検をすすめられた業者に、望まない契約を結ばされたとの相談がありました。業者からの電話は、「家を建てた建築業者からの依頼」だというので信用してしまっただけのことです。後日、家に来た業者に「今は決められない、一度考える」と言っても強引にすすめられたため、つい工事を

認めてしまいました。工事が終了した後、契約書を作成するというように手順も問題がありました。しかも、勝手に床下の柱の1本を切られ畳が沈む被害もありました。

高槻市に寄せられた戸建住宅に対する相談件数は2015年度94件。その他にも、高齢者を狙って、健康食品や寝具などを強引に売りつける被害

もおきています。被害を未然に防止するためにも「おかしいな」と思ったらずくに相談ください。

●すぐには契約せず、複数の業者に見てもらった上で、工事の必要性を冷静に検討しましょう。

●もし、契約してしまっただけの場合は、契約書を受け取った日を含め、8日間

はクーリングオフの対象となるので、解約することができます。

消費生活センター
電話 682-0999
(月～金曜日、午前9時～正午、午後1時～午後5時)



●健康増進効果

健康増進効果は、無料乗車証を利用することにより、自宅からバス停・鉄道駅まで歩くこと、到着バス停・鉄道駅から目的地・目的施設まで歩くこと、さらに、まちなかでの回遊時間が増えることによる歩行時間の拡大などから歩行数の増分として算出する。

無料乗車証を利用することによる歩行数の増分 = 869歩/日

無料乗車証の利用の有無による1日平均歩行数の平均値(年齢別)

(単位: 歩/日)	利用している	利用していない	増分
全体	3,862.26	2,993.64	868.61
70～74歳	4,327.36	3,965.46	361.90
75～79歳	3,907.08	2,987.95	919.13
80～84歳	3,328.35	2,372.45	955.90
85～89歳	2,748.56	1,590.91	1,157.65
90歳以上	2,455.36	1,205.13	1,250.23

事前に電話で
ご連絡ください
676-5068

定例・市政相談会

第3(木)午後2時～4時

場所: 八幡町1-33
TEL: 673-0002

第4(土)午後3時～5時

場所: 川添2-3-12
TEL: 692-0144

きよた純子